

会社案内



麦のようにまっすぐに



西田精麦株式会社

Nishida barley processing Co., Ltd.

代表挨拶

弊社は、1929年に初代の西田清が創業してから90有余年、大麦を始め、米やとうもろこしなど日本人の主食である穀物の加工一筋に歩んできました。

私たちの製品は、あるときは直接、あるときはお客様を通じて、家庭やレストランなどの食卓にのぼります。私たちのミッションは、その食卓を囲む全ての人たちに「美味しい」「健康」「安心」「団らん」を通じて幸せをお届けすることです。

我が社と関わる全ての人に必要とされ、全ての人と共に喜びを分かち合い、全ての人と共に繁栄する。そのような会社になるためにも、現状に満足せず、常により良い状態を目指し続けていきます。

何卒、ご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

代表取締役
西田 啓吾

麦の
ように
まっすぐ
に

経営理念 当社の取り組み

新経営理念

【穀物を磨き 未来を創る】

私たち西田精麦は、穀物を磨き上げ、その価値を高める会社です。それは、私たち一人ひとりが、自ら磨き、互いを磨きあうことによって実現します。人と穀物に真摯に向き合う姿勢が、私たちやその家族、お客様、お取引先、地域社会、さらには日本や世界のより良い未来を創る源泉となるのです。私たちは「穀物に磨き 未来を創る」を理念とし、日々挑戦を続けます。

●原材料の調達

弊社で使用している原材料は、日本国内を中心に海外(特にオーストラリア)からも入手しております。外国産大麦は、精麦会社の集まりにより組織された全国精麦工業協同組合連合会を通じて、購入を行っておりますが、購入前の品質確認並びに現地視察による原料の選定に弊社も参加し、より安全で、安心してお使いいただける原料を実際に確認しております。近年、ミャンマーにおいて、JICAのハトムギ普及実証事業として、現地農家の所得向上のためにハトムギの技術移転を行っています。この取り組みにより、ミャンマー国内で一次加工を施した原料を輸入できるようになり、ハトムギ原料を安定的に供給できるようになります。

●品質の管理

お客様に安心してお使いいただける製品をご提供するために、原料受入から製品出荷までの各工程で自社管理基準を設定し、取り組んでおります。

●FSSC22000 への取り組み

国際認証の FSSC22000 の認証を受けることにより、ソフト面での安全・安心なものづくりの体制を強化する取り組みを行っています。現在、2020年5月の認証取得に向け、プロジェクトメンバーを中心に準備を進めています。

●トレーサビリティ管理

トレーサビリティとは、生産段階から最終消費段階までを追跡できる状態の事をいいます。弊社では、原料購入段階から製造、納品までの流通経路の確認ができる状態を確立する事で、安心してお使い頂ける製品管理を行っています。

●新食品工場増設

食品製造ラインを集約し、ハード面での安全・安心な製造ができる環境を整えました。今後、小ロットでの多様な加工を実現し、ニーズに対応できるように取り組んでいきます。



ミッション

【笑顔をあなたの食卓に】

あなたの囲む食卓が笑顔であふれていたなら、その食卓を囲んだ人々は明るい気持ちになるでしょう。毎日の食卓が笑顔にあふれていたなら、その食卓を囲む人々の人生は幸せなものになるでしょう。私たちは、おいしさ・健康・安心・団らんを通じて、関わる全ての食卓の笑顔づくりに貢献します。



新食品工場外観



精麦事業

『良い物を安く』 経営理念実現のために 創造工夫し続けます。

安心・安全を皆様の食卓にお届けします。

「精麦」とは、農家さんが大切に育てた大麦を、焼酎や味噌に変身させる為の大切な最初の一步です。

醸造用原料として当社工場に入ってきた大麦を大きさ、比重、色で精選する選別工程、砥石で外皮や糊粉層を削る搗精(とうせい)工程、削られた麦の表面をきれいに磨く仕上工程、お客様のご要望に応じた荷姿にする包装工程、厳重な品質管理の下、上記4つの工程を経た大麦を「精麦」製品として出荷します。

自然食材料である大麦は、天候はもちろん、畑・生産地・生産国等の生育条件の違いにより、それぞれ微妙に異なっています。その微妙な変化を、熟練の技術や最新鋭の機械を用いて繊細に加工し、常に良い製品をどこよりも安く作り上げる為に創造的に工夫しながら、チームワークを活かしてお客様のご要望に応える製品作りを追求しています。

また、製造、包装ライン、倉庫等の3S(整理、整頓、清掃)を徹底して行い、皆様に安全・安心をお届けできる生産環境造りにも力を入れています。出荷された商品は、醸造メーカー様の衛生的な工場焼酎や味噌の麦麹やもろみに使われ、皆様の食卓に並びます。

原料



大麦



裸麦

製品



精麦



食用麦事業

手軽に美味しく健康に。 大麦パワーを広めたい！

より一層ご満足いただけるような商品開発を。

大麦は、昔からお米と一緒に炊飯して食べる「押麦」として人々に親しまれてきました。ところが、戦後の急速な食生活の多様化により、徐々に食卓に登る機会が少なくなっており、今では、「押麦」、「麦ご飯」の存在を知らない方も少ないと思います。しかし、大麦には秘められたパワーがあります。それは豊富な食物繊維です。白米から麦ご飯へ切り替えることで、不足しがちな食物繊維を手軽に美味しく摂取できます。さらにプチプチ食感で楽しい食卓を演出してくれます。

定番の『胚芽押麦』や『ピタパレー』の他にも、熊本県の学校給食でも長年ご採用頂いているプチプチ食感が特徴の『おちまる君』、昨今メディアで話題の『もち麦』などの商品も取り揃えています。現在は、「大麦をもっと気軽に食べてもらいたい!」という想いから開発した『九州大麦グラノーラ』の販売にも注力しています。

国産大麦を100%使用するなど、品質にもこだわり、より安全・安心な製品をお客様へご提供できるよう努力しています。

私たちは、麦ご飯の良さ、可能性をより多くの方にご理解いただけるように、より一層ご満足いただける商品開発を推し進めていきます。



胚芽押麦



おちまる君

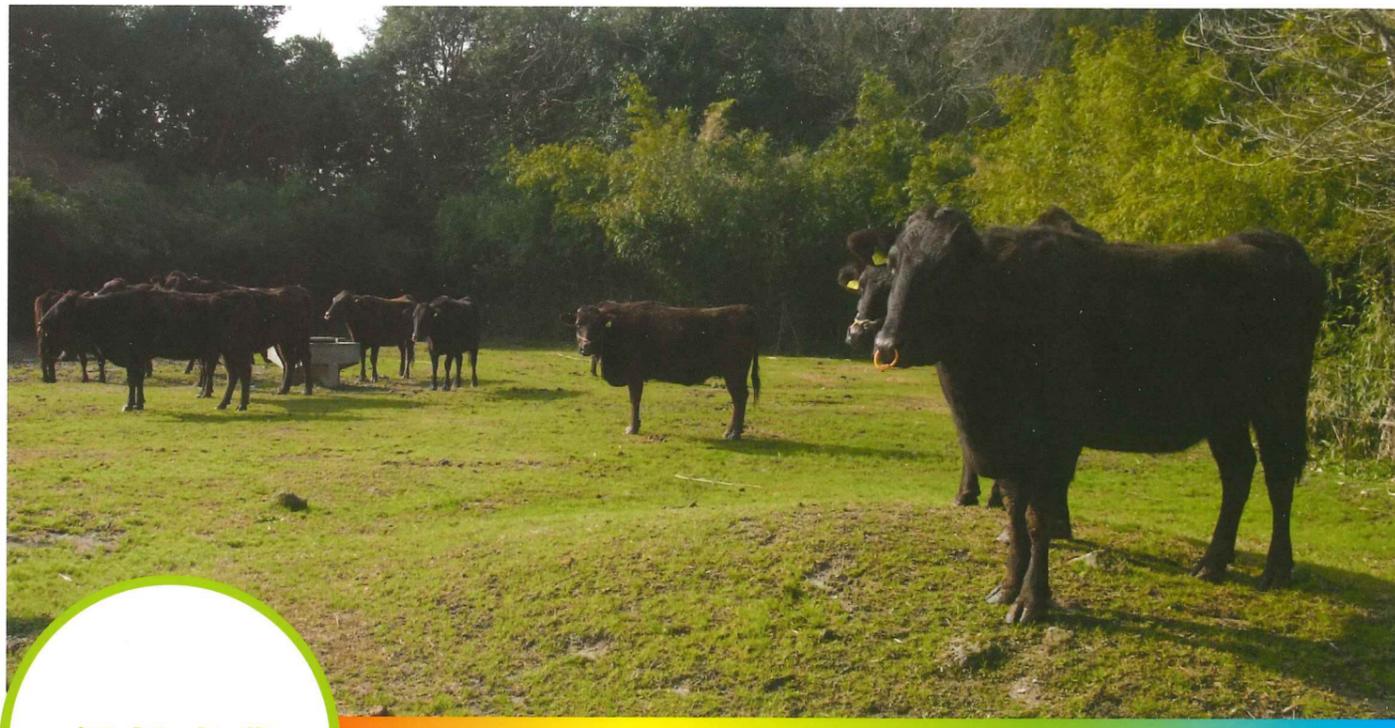


九州大麦グラノーラ



麦のまじりにまっすぐに

麦のまじりにまっすぐに



飼料事業

九州の畜産農家を影から支える。

安全な飼料を畜産農家へ。

美味しいお肉や牛乳を作るためには、安全・安心な飼料が必要です。私たちは、A 飼料(牛専用飼料)専門工場として、安全な飼料を念頭に製造販売を行っています。

取り扱いの商品は、大麦・とうもろこしのフレーク加工を中心とした単味飼料と、様々な副原料を配合した混合飼料です。

私達の強みは大きく3つあります。まず、立地が九州の中心にあることで迅速対応、物流コスト低減が図れること、そして小ロット対応などの小回りが利くことによる効率アップ、さらに工場内保有能力 8,500t の活用による安定供給と提案です。



大麦皮付き圧ぺん



トウモロコシ単体



混合飼料

麦のようにまっすぐに



精米事業

焼酎や味噌用の加工用米として、精米・変形加工・異物除去などの加工を行っております。全農の協力工場として、九州一の生産能力を誇り、九州一円の醸造・食品メーカー様よりご愛顧を頂いております。このようなお客様の熱い信頼に応える為「良い物を安く」を実践して、安心・安全・高品質な製品をお届けします。



低温倉庫サイロ事業

外国産大麦を中心に保管する貯蔵倉庫(サイロ) 31,500tと、お米を中心に保管する低温倉庫 6,000tの収容力を持つ2種類の営業倉庫を運営しております。

九州の中心に位置し、熊本県唯一の食糧輸入港である八代港に隣接するという地の利を活かして、九州各県の醸造・食品メーカー様の流通コスト低減に協力させて頂いております。

また精麦・飼料・精米・食品の各業務と連携し、原料から製品までの一括管理を行う事で、より高品質で安全な製品をお届けしております。

会社概要

Company profile

| | |
|--------|---|
| 商号 | 西田精麦株式会社 Nishida Barley Processing Co., Ltd. |
| 代表者 | 代表取締役社長 西田啓吾 |
| 創業 | 昭和4年10月 |
| 設立 | 昭和48年3月 |
| 資本金 | 3,000万円 |
| 所在地 | 〈本社〉 〒866-0034 熊本県八代市新港町2丁目3番地4号 TEL 0965-37-1121(代) FAX 0965-37-1418 〈ふとうサイロ〉 〒866-0034 熊本県八代市新港町3丁目12 |
| 関連会社 | 株式会社伸誠産業 株式会社ウェスタファーム 株式会社千丁運送 Nishida Barley Processing Myanmar Co., Ltd. |
| ホームページ | http://www.westa.co.jp/ |

沿革

History

| | |
|-------|--|
| 1929年 | 初代西田清創業 精麦、精米の加工、米穀、肥料の販売 |
| 1949年 | 合資会社西田商店設立 |
| 1969年 | 2代目西田満伸社長就任 |
| 1973年 | 西田精麦株式会社設立 |
| 1985年 | 食糧庁指定営業倉庫認可 |
| 1986年 | 低温倉庫新設 |
| 1994年 | 八代港に埠頭サイロ新設 |
| 2000年 | ISO14001 認証取得 |
| 2001年 | 3代目西田伸蔵社長就任、満伸会長就任 有機JAS 認定取得 |
| 2007年 | 株式会社紫尾ファーム設立 (現：株式会社ウェスタファーム) |
| 2009年 | 太陽光発電設備完成 |
| 2016年 | 4代目西田啓吾社長就任、伸蔵会長就任 株式会社千丁運送設立 |
| 2019年 | 新食品工場完成 Nishida Barley Processing Myanmar Co., Ltd. |

交通アクセス

Access



西田精麦株式会社

Nishida barley processing Co., Ltd.